

令和6年3月29日

各報道機関 御中

国立大学法人山梨大学

日本初!デジタルノマドとワーケーションに特化したプロジェクト 「デジタルノマド&ワーケーションラボ」の始動と 最新事例やノウハウが詰まったウェブメディアサイトのオープンについて

ワーケーションなどを研究する本学大学院総合研究部生命環境学域地域社会システム学科の田中敦教授らが中心となり、グローバルデジタルノマドと日本を繋ぎ、働く場所にとらわれない「新たなライフスタイル」の世界的な実現と新たな価値の創造を目指すプロジェクト「デジタルノマド&ワーケーションラボ」を令和6年3月29日に始動しました。

また同日、デジタルノマドやワーケーションについて国内外の最新情報や考察の情報発信に特化した日本初のウェブメディアサイトもオープンしました。

【デジタルノマド&ワーケーションラボ】 URL <https://digitalnomad-workation.com>

デジタルノマドについては、その経済的・社会的な効果に多くの国が注目しており、日本でも国際的なリモートワーカーの呼び込みに向け、いよいよ今月末日から新たにデジタルノマドビザの導入が予定されています。山梨県でも、田中教授が座長を務めた「やまなし観光推進計画（R5年～R8年）」の中で「デジタルノマドの受入環境の整備」を重点的な取り組みとして盛り込むなど、期待が寄せられています。

今回のプロジェクトとしての「デジタルノマド&ワーケーションラボ」では、アカデミアとビジネス、地域を融合させ、国内外の研究者や実務家、各関連団体と共にグローバルデジタルノマドに関する研究、交流、実践の場を創出し、誘致の推進、受入れ運営の向上のための啓蒙・研究活動を進めます。そして、海外の関連機関や事業者とも連携を広め、日本を代表するデジタルノマドとワーケーションに特化したシンクタンクを目指します。

ウェブメディアでは、デジタルノマドに関する多彩な専門家による寄稿やインタビューを掲載します。旬の解説記事や実践者の事例記事、国内外のデジタルノマドやワーケーションの研究やリサーチデータから、ノマドに役立つチップスなど多様な情報を発信していきます。

＜プロジェクトについての問合せ先＞

山梨大学大学院総合研究部
生命環境学域地域社会システム学科
教授・田中敦（たなか あつし）
TEL：055-220-8167
E-mail: atanaka@yamanashi.ac.jp

＜広報についての問合せ先＞

山梨大学総務企画部総務課広報企画室
TEL：055-220-8005, 8006 FAX：055-220-8799
E-mail: koho@yamanashi.ac.jp